（様式１）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪の副首都化について |
| 日時 | 平成２８年１２月26日(月)　15時20分～17時10分 |
| 場所 | 大阪市役所５階　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  出口特別参与  (職員等)  副首都推進局副首都企画推進担当部長、企画担当課長  大阪府政策企画部企画室計画課参事　等 |
| 論点 | ○民都（非営利セクターの強化、フィランソロピー関係）の  今後の取組み方向について |
| 主な意見 | ○フィランソロピー都市宣言を多言語で行うなど、大阪の動きを世界に向かって発信することが重要。  ○非営利の世界でもグローバル化が進んでおり、国をまたいだ進出が広がってきている。日本も海外からの寄附を受け入れる仕組みを作るなど、世界の動きに出遅れてはいけない。  ○検討をすすめているフィランソロピー会議に関しては、民主導で会議を立ち上げ、運営していくべきだが、最初の打ち出しは行政から行わざるをえないのではないか。各団体に声をかける際には、大阪が他府県には例のない取組みを始めようとしていることを力のある団体に十分理解いただいた上で、その取組みに期待を感じ協力してもらうことが重要。 |
| 結論 | ○参与のご意見も踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 | ○「副首都化に向けた中長期的な取組み方向（中間整理案）」  <http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/27077/00000000/tyukanseiriann.pdf> |
| 関係部局  （室課） |  |